

山陽小野田市 GIGAスクール構想関連の情報収集支援

令和4年11月度



株式会社ジェイハウス BRM事業部 〒699-1311 島根県雲南市木次町里方30-2

TEL : 0854-40-0620 FAX : 0854-42-5012 MAIL : csr-info@j-house.co.jp <https://www.j-house.co.jp>

目次

1. 小学校を中心としたプログラミング教育ポータル -1
2. 小学校を中心としたプログラミング教育ポータル -2
3. 文化庁 著作権に関する教材のご紹介
4. ロイロ Webカード拡張機能のご紹介
5. ChromebookでPDFファイルを編集

1. 小学校を中心としたプログラミング教育ポータル -1

◆プログラミング教育の普及推進のためのポータルサイト

学校現場において円滑にプログラミング学習が進められるよう、プログラミングの実施事例、教材情報などがご紹介されています。

<https://miraino-manabi.mext.go.jp/>

実施事例では大きく分けて、6つの学習活動の分類に分かれてご紹介されています



A	<p>学習指導要領に例示されている単元等で実施するもの</p> <p>→ 算数：「第5学年」 B図形(1)正多角形</p> <p>→ 理科：「第6学年」 A物質・エネルギー(4)電気の利用</p> <p>→ 総合的な学習の時間 情報に関する天球的な学習</p>
B	学習指導要領に例示されていないが、学習指導要領に示される各教科等の内容を指導する中で実施するもの
C	教育課程内で各教科等とは別に実施するもの
D	クラブ活動など、特定の児童を対象として、教育課程内で実施するもの
E	学校を会場とするが、教育課程外のもの
F	学校外でのプログラミングの学習機会

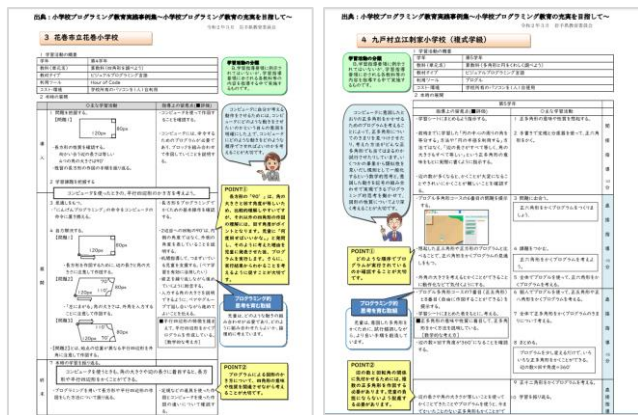


2. 小学校を中心としたプログラミング教育ポータル -2

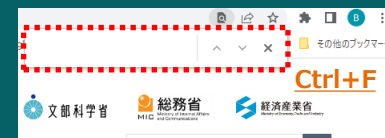
◆学校における小学校プログラミング教育の実施レポート

各学校においてプログラミング教育の実施の様子がレポート形式で掲載されています。全国の小学校の活動が分かるようになっていきますので、ぜひご覧になってください。（※ポータルサイトトップにある“新着情報 2022年7月12日”に掲載されています）

<https://miraino-manabi.mext.go.jp/content/507>



600以上ある実施レポートには学習活動の概要や、児童の様子、成果と課題が掲載されています。数が多いため「Ctrl+F」でWebページ内を検索すると効率的です。「scratch (スクラッチ)」と含まれるタイトルだけでも10件以上ヒットします！（※キーワードはタイトルに含まれていなくてもレポート内に含まれている可能性もありますのでご注意ください）



出典：小学校を中心としたプログラミング教育ポータル (<https://miraino-manabi.mext.go.jp/>)

◆総務省 若年層に対するプログラミング教育の普及推進事業

上記でご紹介したプログラミングポータルサイトに関連するもので、総務省HPよりご紹介されているプログラミング実施モデルの実証例です。

<https://www.soumu.go.jp/programming/index.html>



出典：総務省HPより (<https://www.soumu.go.jp/programming/index.html>)

3. 文化庁 著作権に関する教材のご紹介

◆著作権に関する教材、資料等

各対象者別に授業で利用でき、著作権の基本的な考え方を学べる教材サイトや、教員向けの指導の手引きなどがご紹介されています。

<https://www.bunka.go.jp/seisaku/chosakuken/seidokaisetsu/kyozai.html>

Web教材	対象	URL
はじめて学ぶ著作権	小学生（低学年向け）	https://pf.bunka.go.jp/chosaku/chosakuken/hakase/hajimete_1/index.html
楽しく学ぼうみんなの著作権	小学生	https://pf.bunka.go.jp/chosaku/tanoshiku/
マンガでわかる著作物の利用 「作太郎の奮闘記」	中学生、高校生	https://pf.bunka.go.jp/chosaku/chosakuken/h22_manga/index.html
法務省成年年齢引下げ特設ウェブサイト 「大人への道しるべ」	中学生、高校生向け	https://www.bunka.go.jp/seisaku/chosakuken/93663301.html

著作権指導事例集	対象	URL
著作権教育5分間の使い方	小学生～高校生	https://pf.bunka.go.jp/chosaku/1tyosaku/kyouiku/sidoujireishu/index.html



各教科、活動別に著作権に関する「きっかけ」の例がご紹介されています。

【内容の構成】

- 1.各教科等の学習における子どもたちの活動場面
- 2.問題提起・話題提供の例（子どもたちに考えさせたいポイント）
- 3.教師のための解説
- 4.子どもたちに対する解説例

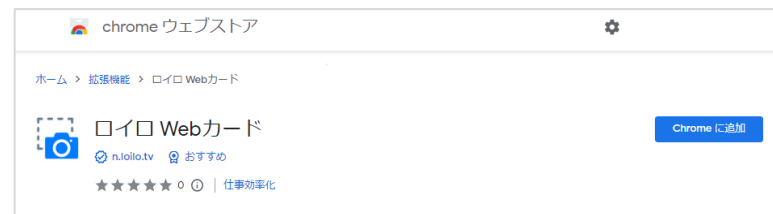
出典：文化庁HPより (<https://www.bunka.go.jp/>)

4. ロイロ Webカード拡張機能のご紹介



◆ Google Chrome Webカード拡張機能

拡張機能とはChromeの機能を追加するプログラムファイルです。通常のWebカードは作成に若干手順を踏みますが、Webカード拡張機能をインストールしておくことでワンタッチで作成できます。

<https://help.loilonote.app/%E3%80%90GoogleChrome%E3%80%91%E3%83%AD%E3%82%A4%E3%83%AD%Web%E3%82%AB%E3%83%BC%E3%83%89%E6%8B%A1%E5%BC%B5%E6%A9%9F%E8%83%BD%E3%81%AE%E3%82%A4%E3%83%B3%E3%82%B9%E3%83%88%E3%83%BC%E3%83%AB%E6%96%B9%E6%B3%95%E3%81%A8%E4%BD%BF%E3%81%84%E6%96%B9-605840aecedaca400222dbd58>



● Webカードの基本的な使い方 ※Webカード拡張機能インストール後の操作

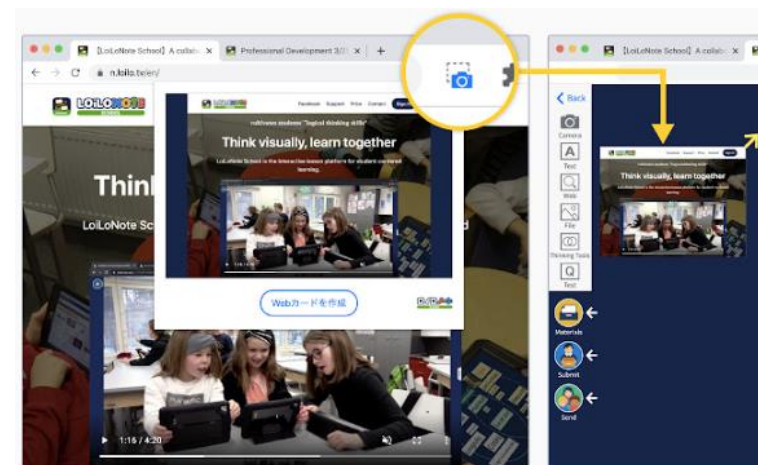
- ①ロイロノートとは別タブでWebカードにしたいページを出す
- ②右上の  ボタンを押し、「Webカードを作成」をクリックする
- ③ロイロノート画面に自動でWebカードが表示されます
- ④Webカードを開き  マークを押すと、サイトにアクセスできます

● Webカード拡張機能をChromebookへ一斉インストールする方法

<https://scrapbox.io/lnskitting/%E3%83%AD%E3%82%A4%E3%83%ADWeb%E3%82%AB%E3%83%BC%E3%83%89%E3%81%AE%E6%8B%A1%E5%BC%B5%E6%A9%9F%E8%83%BD%E3%82%92%E4%B8%80%E6%96%89%E3%82%A4%E3%83%B3%E3%82%B9%E3%83%88%E3%83%BC%E3%83%AB%E3%81%99%E3%82%8B%E6%96%B9%E6%B3%95>



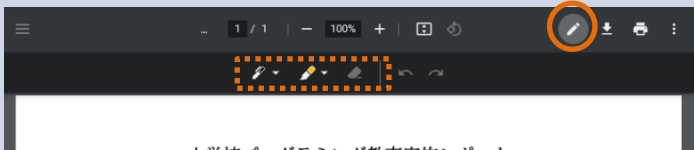
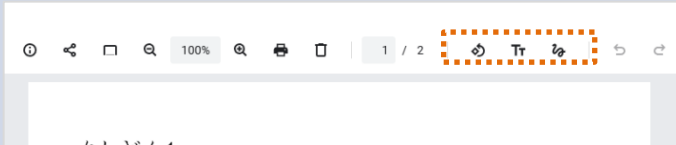
拡張機能をインストール後は、拡張機能をピン留めしておくことでボタン1つで簡単にWebカードを作成することができます

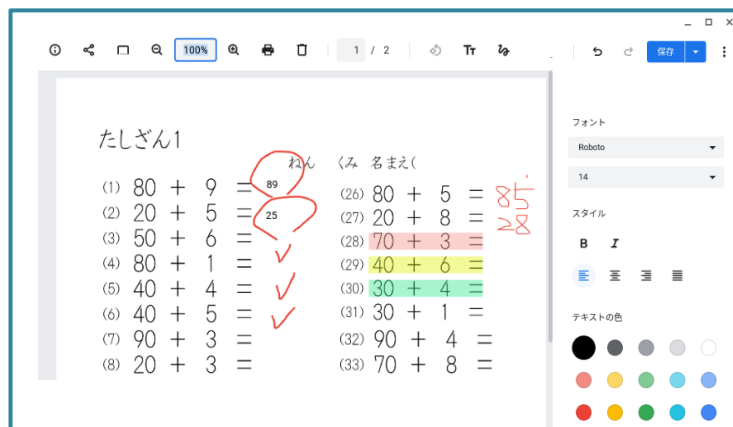


5. ChromebookでPDFファイルを編集

◆ギャラリーアプリにPDF編集機能が追加

いままでPDFを編集するには専用の編集アプリやWebツールを使う必要がありましたが、簡単な編集であればChromebookだけで完結できるようになりました。その方法や機能をご紹介します。

	<従来>	<新機能> ※端末本体に保存が必要
PDFファイルを開く	 <p>Webサイト上にあるPDFや本体に保存した際も、Chromeの機能に内蔵されているPDFビューアーで開かれます。（※Webサイト上は現在も同様操作は可）</p>	 <p>PDFファイルを本体にダウンロード後、ファイルアプリからPDFを開くと、ギャラリーアプリで開かれるようになりました。</p>
機能	<ul style="list-style-type: none">●手書きで注釈などの書き込み（ペンの色や太さも変更可）●テキストヘマーカーを引く	<ul style="list-style-type: none">●手書きで注釈などの書き込み（ペンの色や太さも変更可）●テキストヘマーカーを引く●ドキュメント署名（フォントやフォントサイズ、色の変更も可）●テキスト注釈



【メリット】

- ・特別なソフトを使うことなくChromebook 1つで完結できる
- ・テキストでの文字入力が可能となり、変換不要で書き込みができる
- ・編集スタイルも見やすく、編集から保存まで誰でも簡単にできる

一般的にPDFは専用ソフトがなければ編集できない形式のため、印刷をし手書きで書き込むことが多くあったかと思います。

今回のChromebookに追加された機能により、ペーパーレス化や、業務効率化にまた一步繋がるはずです！